埼玉県立大学 2024年度後期授業評価・学修成果アンケート 集計結果

履修者数 15646

回答者数 6774

回答率 43.3 %

集計　　全体

在籍年次: 1年次 3181 2年次 2514 3年次 949 4年次 130

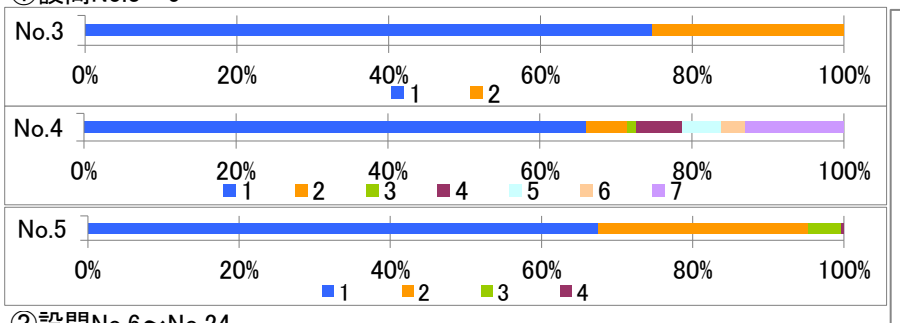
学科・専攻 看護 2567 理学 644 作業 444 社福学 943 子ども学 401 行動 662 検査 562 口腔 551

分類	No.	評価項目	回答数 1	2	3	4	5	6	7
履修の理由	3	この授業は必修ですか、選択ですか（1. 必修 2. 選択）	5062	1712					
	4	（選択の場合）この授業を選択した主な理由を選んでください（1. 関心があった 2. 教員の魅力 3. 教員の勧め 4. 先輩の勧め 5. 友人が多く履修 6. 単位が取りやすそう 7. この時間帯はこの科目のみ）	1550	127	29	141	122	72	305
出席状況	5	この授業の欠席回数は（1. 0回 2. 1～2回 3. 3～4回 4. 5回～ ）	4575	1884	289	26			

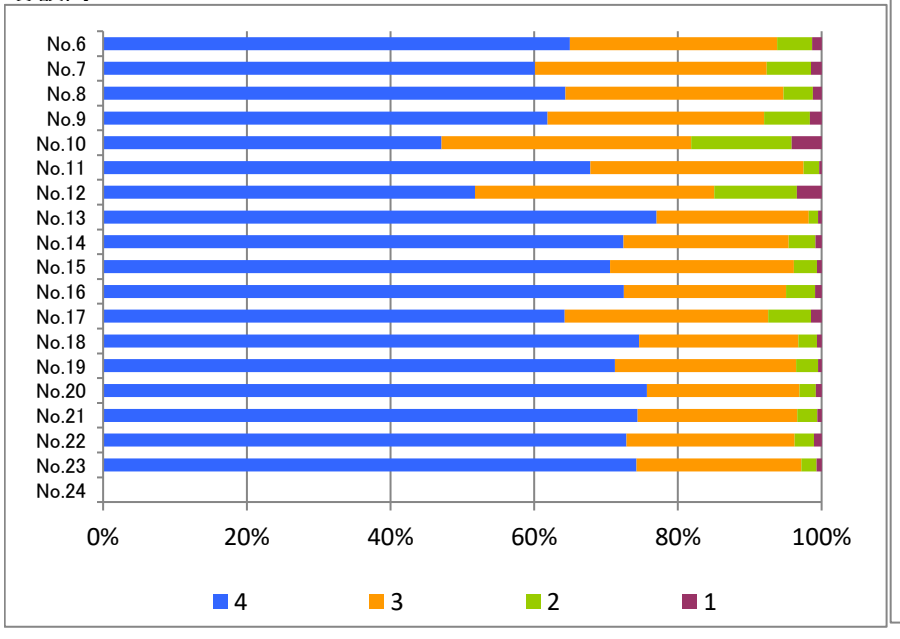
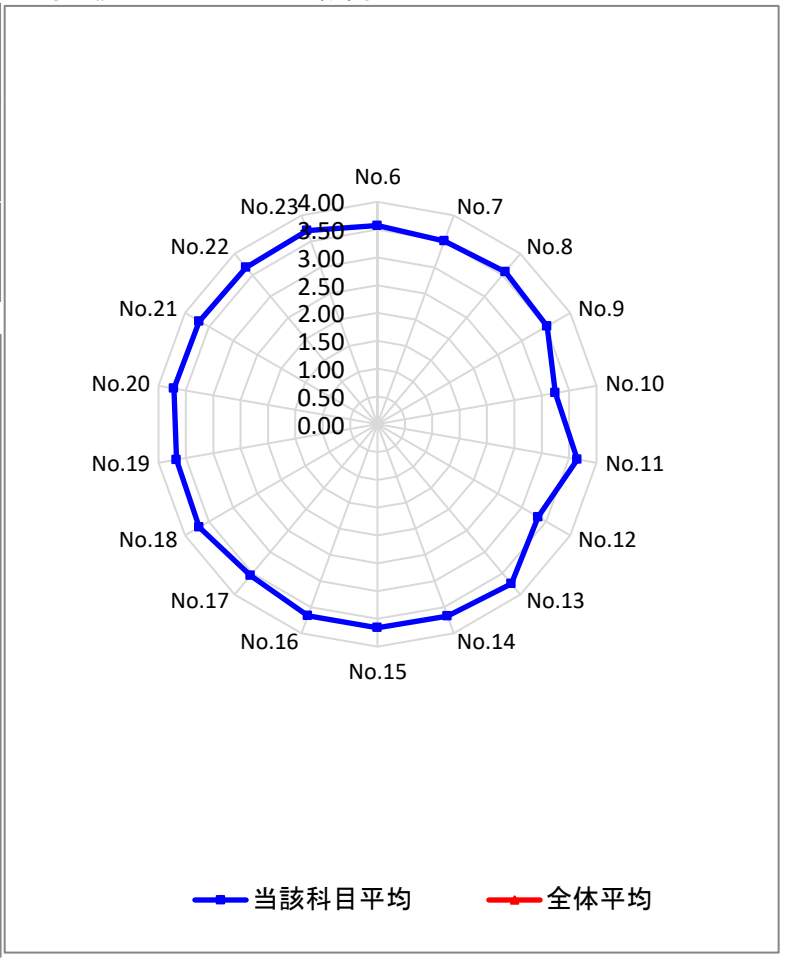
分類	No.	評価項目	回答数 4 そう思う	3 ややそう思う	2 あまりそう思わない	1 思わない	0 該当しない	当該科目平均
学修状況・学修成果について	6	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけることができたと思いますか。保健医療福祉の分野において、対象者の多角的な理解ができるとともに、高い倫理観を備えること	4399	1955	330	90		3.57
	7	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけることができたと思いますか。日常の社会生活において、客観的かつ批判的な思考（critical thinking）を身に付けること	4070	2186	418	100		3.51
	8	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけることができたと思いますか。場面に応じた適切な判断力・多角的な視点からの課題へのアプローチ等、様々な課題に対応することのできる専門的かつ総合的な視点	4360	2054	278	82		3.58
	9	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけることができたと思いますか。多様な人々とコミュニケーションを図りながら連携することができ、ライフステージに応じた人々の健康と生活を統合的に支える活動に取り組めること	4189	2044	430	111		3.52
	10	この授業での学びによって、あなたは次のような、資質・能力を身につけることができたと思いますか。国際的な視野を持ちながら、地域における保健医療福祉の諸問題へ持続的に取り組むことができること	3191	2355	944	284		3.25
	11	この授業を熱心に受講した。	4593	2011	146	24		3.65
	12	授業時間外でも、この授業に関連する学習に取り組んだ。	3506	2256	780	232		3.33
教員や授業について	13	教員はシラバスを意識した授業を展開していた。	5217	1436	87	34		3.75
	14	授業の進度と分量は適切であった。	4906	1557	253	58		3.67
	15	授業の内容は、興味や関心を持てるものであった。	4781	1731	218	44		3.66
	16	教員の話し方や伝え方は適切であった。	4911	1527	276	60		3.67
教材・ICT機器について	17	教科書等の教材類は役に立った。	3339	1474	310	76	1575	3.55
	18	スライド掲示等の教具使用は効果的であった。	4664	1387	160	42	521	3.71
	19	パソコン等のICT機器は学修を進める上で効果的であった。	3286	1164	140	23	2161	3.67
学修環境・遠隔授業について	20	学修しやすい受講環境（通信環境含む）が保たれていた。	5128	1438	153	55		3.72
	21	温度・照明・音響・映像等の物理的環境は良好であった。	5040	1505	189	40		3.70
	22	遠隔授業は有効であった（遠隔授業が含まれていた場合）。	1547	497	57	23	4650	3.68
満足度	23	総合的に評価して、満足できる授業であった。	5030	1552	146	46		3.71

評価帯グラフ

①設問No.3～5



②設問No.6～No.24



平均比較レーダーチャート（設問No.6～No.23）